

第23回オープントーナメント全関東空手道選手権大会

● 試合時間の規定 各階級の試合時間を以下に規定する

階級	本戦	延長	体重判定	最終延長
幼児	1分	1分	なし	なし
小学生各階級	1分	1分	なし	なし
中学生各階級	1分30秒	1分	なし	なし
高校生各階級	1分30秒	1分	なし	なし
女子フルコンタクト各階級	1分30秒	1分	なし	なし
シニア(65歳未満までの各階級)	1分30秒	1分	なし	なし
シニア(65歳以上)	1分	1分	なし	なし
一般男子(無差別級・軽量級)	2分	2分	なし	2分

● 防具の規定

各階級の着用防具を以下に規定する(全日本選手権・新人戦共通)。 ※○印は「着用義務が有り」の意、×は「着用を禁ずる」の意

クラス/部位	頭部	脛と足甲	膝	拳	下腹部	胸部	マウスピース 帯止め	心臓しんとう 胸パッド	赤マーク	赤帯
幼年、小学1、2年生男子	○	○	任意	○	○	×	任意	任意	○	○
幼年、小学1、2年生女子	○	○	任意	○	任意	任意	任意	任意	○	○
小学男子(3～6年生)	○	○	○	○	○	×	任意	任意	○	○
小学女子(3～6年生)	○	○	○	○	任意	任意	任意	任意	○	○
中学生男子	○	○	○	○	○	×	任意	任意	○	○
高校生男子	○	○	○	○	○	×	任意	任意	○	○
中学生女子、高校生女子	○	○	○	○	○	○	任意	任意	○	○
女子フルコンタクト	×	○	任意	×	○	○	任意	任意	×	○
シニア男子	○	○	○	○	○	×	任意	任意	○	○
一般男子	×	×	×	×	○	×	任意	×	×	○

- 防具に関しては「防具ガイドライン(www.shinkyokusinkai.co.jp/bogudreamフェスティバルに準ずる)」を必ずご確認ください。
規定外の防具、テーピング(スパイラルテープ含)は原則として認めません。
なお、テーピングは医師の診断書がある場合のみ認めます。テーピングの検印等は大会当日の医師席にて行います。
- 防具はすべて指定商品の白色のみが着用可能です(防具は紛失無きよう必ず記名し、自己責任で管理してください)。
- 防具は打撃部分や保護部分(手足の甲、膝、脛等)を確実に覆うものを着用してください。審判員やスタッフが確認した際、打撃部分が保護されていない、内側パッドが著しく薄い等、基準に満たしていないと判断した場合は、サイズが小さくその場で失格となる場合がございます。
- 防具の不備等による試合への遅刻は、いかなる理由があっても失格となります(運営スタッフの指摘による買い替え等も含む)。
なお、この失格に伴う苦情は一切受け付けません。
- 防具(ヘッドガード、赤帯・赤マーク含む)の貸し出しは一切行いません。必ず各自でご用意下さい。
- 下腹部防具はファールカップ(男子)、アンダーガード(女子)を指します。なお下腹部防具はズボン(道着下)の内側に装着してください。
- 男子は道着+防具、女子は道着+白Tシャツ+防具となります。長髪の選手は髪が乱れないようにゴム等で結んでください。
(髪飾り・ヘアアクセサリ・ヘアバンド等)は禁止します。また、化粧・マニキュア(つけづめを含む)も禁止です。
- サポーターが手足等から完全に外れてしまった場合は失格扱いとなります。
- ズボン(道着下)が脱げて膝まで落ちた場合も失格扱いとなります。

セーフティ・ルール(幼年、小学生、中学生、高校生、シニア)

一本勝ち

- 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等有効技を瞬間的決め、相手選手がダウンした場合、または膝を着いた場合(3秒以内に立ち上がっても一本)。
- 足払い、下段廻し蹴りの合わせ技が見事に決まり、相手の体が宙に浮いて倒れた瞬間にタイミング良く下段突きを決めた場合。
- 相手選手が3秒以上戦意を喪失した時。
- 「技有り」を2本取った時。

技有り

- 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等有効技を瞬間的に決め、そのダメージにより相手選手が大きく崩れた場合。
または一時的に動きが止まった場合。
- 蹴り技がノーガードの状態にクリーンヒットした場合(但し、押しつけただけ、触っただけ、かすっただけの蹴りは無効)。
- 足払い、下段廻し蹴りの合わせ技、及び前蹴り・廻し蹴り等の蹴り技が見事に決まり、相手の体が宙に浮いて倒れた場合。
- 胴廻し回転蹴り等の捨て身技を外してタイミング良く下段突きを決めた場合。
- 相手選手が戦意を喪失した時(3秒以内)。